

12月＊イベントのご案内

イムス記念病院 医療講座 「動脈硬化と頸動脈エコーについて」

日時：12月21日(土) 午後2時から
 講師：イムス記念病院 検査科
 場所：視聴覚室
 定員：20人(申込先着順)
 申込：12月7日(土) 午前9時から
 電話またはカウンターにて

血管について気になることがある方、区民検診で気になることがあった方、ぜひお越しください。

ミニ・ボローニャ・ブックフェア

日時：12月9日(月)～
 12月18日(水)
 午前9時から午後6時まで
 場所：視聴覚室

遊べる絵本や飛び出す絵本など、世界のいろいろな絵本を
 読んでみよう！

えいごでおはなし会

日時：12月14日(土)
 午後2時から
 場所：視聴覚室
 定員：15人
 申込：11月30日(土)
 午前9時から
 電話またはカウンターにて



歳末お楽しみ袋

期間：12月17日(火)～12月28日(土)

スタッフが選んだ本が3冊入った福袋をご用意★
 どんな本が入っているのか、借りてみてのお楽しみです！
 お正月のおともには是非ご利用ください。
 大人用は一般フロア、子ども用は児童室にあります



あかつか 12月号



〒175-0092
 板橋区赤塚6-38-1 赤塚庁舎2F
 ☎03-3939-5281 URL <http://www.trc-itabashi.jp/>
 ◆開館時間：午前9時～午後8時

2024年 赤塚図書館だより

日	月	火	水	木	金	土
1 ★	2	3	4 あ	5	6 あ	7
8 映	9	10	11 あ	12	13 あ	14 ★
15 ★	16	17	18 あ	19	20 あ	21 ★
22 映	23 ★	24	25 あ	26	27 あ	28
29	30	31				

12月の休館日は2日、16日、29日～1月4日です



あかりん

1月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

水曜午後3時30分から おはなし会
 金曜午前10時30分から おはなし会

12月1日(日)午後2時から
 「ウィンターギターコンサート」
 12月9日(月)～12月18日(水)
 「ミニ・ボローニャ・ブックフェア」
 12月14日(土)午後2時から
 「えいごでおはなし会」
 12月15日(日)午後2時から
 「クリスマスおはなし会」
 12月17日(火)～12月28日(土)
 「歳末お楽しみ袋」



12月21日(土)午後2時から
 「イムス記念病院 医療講座 動脈硬化と頸動脈エコーについて」
 12月23日(月)午後2時から
 「布えほんをつくろう」

第2・4 火曜日・木曜日 OPAC 講座 開催

機械の操作
 予約の仕方
 所蔵の検索
 1対1で説明します。
 お気軽にカウンター
 までお尋ねください。

二次利用のご案内

提供期間や時間は定めず不定期で行います。
 図書館入口横(予定)



【今月の展示】

一般	『整理整頓』 スッキリと新年を迎えましょう！
児童	『だいすき』 だいすきなひと だいすきなもの
YA	『世界』 世界のいろいろなこと
ポロニーヤ	『ふゆ』 まちがきらめく、たのしいきせつ
みどりのあかつか	『野鳥』 自由、可愛い、美しい
CD	『ふゆ』 ふゆだな～と感じる曲

赤塚図書館からのお知らせ

☆年末年始の休館日・返却について☆

板橋区立図書館の年末年始の休館日は
《12月29日(日)～1月4日(土)》です。
休館中の本の返却は、庁舎1階入口右手にあるブックポストを
ご利用ください。

なおCDやCD付きの本、他の区から借りた本はブックポストに
返却できません。休館日明けにカウンターまでお返しく下さい。

【今月の映画会】

日時	タイトル・内容
児童	『映画ざんねんないきもの事典』 (91分)
12/8(日) 午後2時～	「ざんねんないきもの事典」シリーズ(監修:今泉忠明)のアニメ映画版。自然豊かなオーストラリア・南極・日本(長野県安曇野)が舞台。笑って、泣いて、親子で楽しめる3つの“いきもの”の物語。 <TRC MARCより>
映	
一般	『ラーゲリより愛を込めて』 (134分)
12/22(日) 午後2時～	第二次大戦後、零下40度の厳冬のシベリア。強制収容所(ラーゲリ)で山本幡男は、日本にいる妻・モジミや4人の子どもと共に過ごす日が訪れることを信じ、仲間を励まし続けた。再会を願い続けた2人の11年に及ぶ愛の実話。 <TRC MARCより>
映	

* スタッフおすすめの1冊 *

『美しい距離』 山崎ナオコーラ / 著

(請:913.6)

若くして病を患った妻を看取る、夫の目線で描かれた物語。さっきまで気軽に話していた妻に、今は手を合わせて頭を下げている。死後の時間が進むに連れて遠くなるように感じる妻との距離。でもそれは思い込みなのかもしれない。そこには二人だけの美しい距離がある。大切な人との別れに新たな価値観を見出せる作品。

【今月の新刊】～こんな本が蔵書に仲間入りしました～

書名	著者名	請求記号
はじめてイラレ	イラレ職人コロ	007.64
仏教の未来年表	鶴飼 秀徳	182.1
潮来を、なぜイタコと読むのか	筒井 功	291.01
アジア系アメリカを知るための53章	李 里花/編著	334.4
物語のある月の図鑑	ペズル	446
かんたん、かわいい愛犬ニット	成美堂出版 編集部/編	594.3
7歳になったら読む猫の長生き健康ぐらし	獣医にゃんとす	645.7
チェスが強くなる人の本	小島 慎也	796.9
日本語界限	川添 愛	810.4
降りていこう	ジェスミン・ ウォード	933.7/ウ